

## 競技注意事項

- 1 本大会は、2025 年度日本陸上競技連盟規則及び本大会実施規則を適用する。  
なお、競技規則第 162 条 5「スタートにおける警告」に関する 2018 年度改正ルールは適用せず、注意にとどめる。
- 2 ウォーミングアップは、競技に支障の無いように競技場及び競技場周辺で行うこと。特に、安全に注意すること。
- 3 トラック競技のレーン順及びフィールド競技の試技順は、プログラム記載順とする。
- 4 競技者の招集は、次の通り行う。

(1) 招集所は、100m スタート地点後方、器具倉庫内に設置する。

(2) 招集時間は、次の通りとする。

	トラック競技	フィールド競技
招集開始時間	競技開始30分前	競技開始50分前
招集完了時間	競技開始15分前	競技開始30分前

(3) 招集の手順

(ア) 競技者は、招集完了時刻までに招集所の招集用紙に○をつけ、スタート地点またはピットにおいて出発係または、投てき・跳躍審判の最終点呼を受け、指示に従うこと。

(イ) 2種目を同時に兼ねて出場する競技者は、あらかじめその旨を招集所にて申し出ること。

(4) 招集に遅れた場合は、棄権とみなし出場を認めない。

(5) リレー競技のオーダー用紙は、招集完了時刻の60分前までに招集所に提出し、競技開始15分前までに招集所にてユニフォーム、アスリートビブスを提示し招集を完了すること。

5 短距離種目では、安全確保のためフィニッシュライン通過後も自分のレーン（曲走路）を走ること。

6 トラック競技の出場選手は、招集所で受け取った腰ナンバーカードを、右腰やや後方につけて、レースに出場すること。腰ナンバーカードは、レース終了後、速やかに返却すること。

7 走高跳のバーの上げ方は次の通りとする。（ただし、天候により変更することがある。）

（男子） 130→135→140→145→150→155→160→163（以後3cm）

（女子） 110→115→120→125→130→135→138（以後3cm）

8 三段跳の踏切板は、参考記録の状況により設定する。

9 トラック競技において、プラス $\alpha$ で決勝に進出する場合は、記録の上位者を選ぶ。同タイムの場合は、電気計時により1000分の1まで拡大し、着差を判定する。それでも同タイムの場合は、抽選を行う。

10 スパイクのピンは、オールウェザー用9mm以下のものを使用すること。ただし、走高跳は12mm以下とする。

11 トラック競技においては、選手紹介よりスタートの合図が鳴るまで、静かにすること。